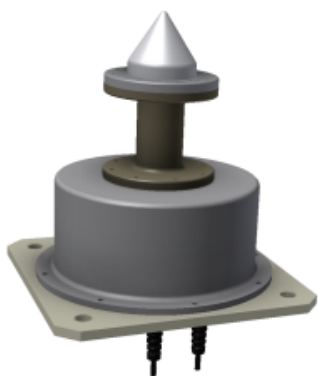


船上3成分磁力計

【SFG-2009】



磁力計センサー



回路部及びデータロガー

【概要】

本磁力計は、特に船上での地磁気計測を目的としており、毎秒8回のサンプリングで地磁気3成分と磁力計内の温度をRS232C信号で出力します。データロガー部では、磁力計およびGPSからの出力とともに外部からの姿勢データ等を時系列でコンパクトフラッシュメモリーに記録します。同時にRS232信号とLANで、得られたデータを出力しますので、外部パソコンやネットワークで動作状況をモニター・収録することができます。

【仕様】

磁力計

<磁力計>	
成分数	3成分
磁場測定範囲	±70,000nT
直交度	±20分
測定精度	±200nT
温度安定性	0.5nT/
分解能	1nT
<温度>	
温度測定範囲	-30 ~ 60
分解能	0.1
計測周期	毎秒8回
<GPSアンテナ>	
出力フォーマット	NMEA0183
出力形式	RS232C(9600BPS)
動作温度範囲	-30 ~ 60
外形・重量	280 × 280 × 250H 5.5kg (スタンドは含まない)

データロガー

記録媒体	コンパクトフラッシュメモリー
対応容量	2Gbyteまで
RS232Cポート	データ用 1ポート
ネットワーク	
プロトコル	TCP/IP
サービス	FTP, TELNET, PPP等
入力ポート	RS232C 1ポート RS422 1ポート
使用温度範囲	0 ~ 50
電源	AC100 ~ 240V
外形・重量	430W × 150h × 350D 2.2kg

付属品

センサーケーブル	30m,
GPSアンテナケーブル	30m
電源ケーブル	1本

本仕様は、改良のため予告なく変更される場合があります。